

小松島市

17-Seventeen

議会だより

特集

特別委員会設置ほか

9月定例会議

常任委員会報告・一般質問
議案等賛否表

第4回臨時会議



新一般廃棄物中間処理施設及び周辺環境整備事業調査特別委員会を設置

9月定例会議散会日に議提第7号「新一般廃棄物中間処理施設及び周辺環境整備事業調査特別委員会」の設置についてを上げ、全会一致で可決され、特別委員会が設置されました。

今後は、当委員会で新一般廃棄物中間処理施設及び周辺環境整備事業について調査、研究を行ってまいります。

委員会構成

委員長 池淵 彰

副委員長 間 愛結美

委員 杉本 勝、吉見 勝之

高木 幸次、松下 大生

近藤 純子、津川 孝善

孫田 勤

【設置の趣旨】

現在のごみ焼却施設は、建設後40年以上が経過し、老朽化のため毎年多額の改修費がかかっている。

新たな一般廃棄物中間処理施設は、全国的にも例の少ない新しい処理方式を採用していること、大きな事業費が必要なことなど、市民から高い関心を集めている。事業の審査を通して内容を精査するとともに、市民にも議会での審議を通じて、事業への十分な理解を深めていただくことが大切である。

様々な課題を一つの委員会で重点的、横断的に審査するため、特別委員会を設置する。

ハラスメント研修を実施



令和6年7月29日、徳島働き方改革推進支援センターから特定社会保険労務士の松本久美子氏を講師にお招きし、ハラスメント研修を実施しました。厚生労働省が指針を定めたパワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、マタニティハラスメント等について、事例を出しての説明や、パワーハラスメントへの十分な理解、関心を深めて言動に注意を払うことが必要であるなどの話がありました。

議員からもハラスメントはどのように認定、判断されるのか、また行動の具体例を挙げてパワーハラスメントに該当するかなどの質問もあり、活発な質疑応答が行われました。



議会改革特別委員会視察報告

テーマ 非常事態への備え これからの議会

視察先 全国地方議会サミット2024

早稲田大学 井深大記念ホール

視察日 令和6年7月10日～11日

参加者 委員長 吉見 勝之

副委員長 池淵 彰

委員 杉本 勝、四宮 祐司

近藤 純子、南部 透

間 愛結美（オンライン参加）

委員外参加議員

肥野 耕次、孫田 勤

議長 長 安平 剛之

視察概要

能登半島地震被災地の現状の報告と今後の復興に向けての方針や考え方などを輪島市議会元議長、珠洲市長、珠洲市議会議長、能登町議長、それぞれの被災当時の実体験をはじめ、議会として議員として何が必要で何が必要でないかなど具体的な話があった。東日本大震災を経験した災害対応として双葉町長、久慈市議会議長、陸前高田市議会元議長より話があった。また非常事態への備えと議会の対応・役割と題して法政大学総長より話を聞いた。それぞれの登壇者から共通して、ライフライン確保の重要性が指摘された。特に災害時のトイレについて、迅速な確保が大切だとして自走式トイレカーを全国の自治体で1台ずつ導入すると、各市町村で助け合えることなどを一つの運動として広げてほしいとの提言があった。

総務常任委員会視察報告

目的 投票率向上に関する取組について

視察先 総務省・内閣府（参議院議員会館）

群馬県邑楽郡邑楽町

視察日 令和6年7月31日～8月1日

参加者 委員長 池淵 彰

副委員長 津川 孝善

委員 吉見 勝之、米崎 賢治

近藤 純子、肥野 耕次

孫田 勤

間 愛結美（オンライン参加）

議長 長 安平 剛之

（公務の都合で、参議院議員会館のみ参加）

視察概要

参議院議員会館

総務省自治行政局選挙部管理課総務事務官並びに選挙管理官より、投票率向上に向けた全国取組事例、オンライン投票における課題など具体的な話を聞いた。共通投票所においては、自治体の環境に応じて配置先の工夫が必要だとも感じた。また内閣府地方創生推進事務局国家戦略特区担当企画調整官からは、茨城県つくば市のインターネット投票の実証実験を例に挙げ、内閣府としての関わり方、つくば市がこれまで進めてきた事例や今後の展開についても話があった。国家戦略特区担当として各省庁との連携、調整から法律に至るまで、基礎自治体で特区を構え、政策を実現していく上での難しさなど、現場の声も聞くことができた。

邑楽町

共通投票所実施に当たったの方針を立て、具体的に取組んだ話を当時の担当者から聞いた。町全体の中でも地域性に配慮した投票所の設置や、交通弱者が投票に行く際に、タクシーを無料で利用できるようにするなどの画期的な取組事例も聞くことができた。



邑楽町役場

9月定例会議 常任委員会報告



総務常任委員会

委員長

池淵 いけがち

彰 あきら

公務中に飲酒運転か

当委員会には、議案4件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。また、報告1件については詳細な説明を受けた。

◎議案第65号

引用しているマイナンバー法の規定に改正があったことから、これに伴う改正を行うもの。

◎議案第66号

軽自動車税種別割の納期を「4月11日から同月30日まで」から「4月20日から5月31日まで」に改めるもの。

◎議案第67号

令和5年度小松島市土地開発公社決算につい

文教厚生常任委員会

委員長

佐藤 さとう

光太郎 こうたろう

コロナワクチンと健康被害の因果関係の究明を求める請願を採択

当委員会には、議案4件、請願1件が付託され、審査の結果、議案は原案のとおり可決、請願は採択とした。また、報告3件については詳細な説明を受けた。

◎議案第69号

国民健康保険被保険者証の廃止に合わせ、保険料滞納者が、被保険者証の返還請求に応じない場合の罰則規定を削除するもの。

◎議案第70号

R6・7小松島市環境衛生センターごみ焼却施設整備工事において、

産業建設常任委員会

委員長

松下 まつした

大生 ひろき

小松島市競輪事業臨時従事員の給与等に関する条例の一部改正を可決

当委員会には、議案1件が付託され、審査の結果、原案のとおり可決した。

◆議案に対する質疑◆

四宮 衛生センターは今回の工事で今後どれぐらいの期間、この整備の必要がなくなるか。

環境衛生センター所長 令和12年までを想定し、整備していく計画。

◎議案第71号

住宅新築資金貸付金債権の権利を放棄するに当たり、議会の議決を求めるもの。

◎議案第74号（追加）

徳島県最低賃金の引上げに伴い、市競輪事業臨時従事員の報酬日額を引き上げるもの。

◆議案に対する質疑◆

孫田 現在、臨時従事員は何か。

競輪局長 16名である。

孫田 主な業務の担当は包括委託業者か。

競輪局長 主な業務は包括委託業者が取り扱

●行政からの報告事項

①市営旧田野団地跡地、喜来団地敷地の売却に関するサウンディング型市場調査の実施について、説明を受けた。

◆報告事項での質問◆

津川 サウンディング型の市場調査のメリット、デメリットは。

住宅課長 民間事業者の意見や新たな提案を聞いた上で、市により

有益な売却方法を調査、

て、地方自治法の規定により報告するもの。

◇所管事項での質問◇

孫田 小松島市に阿波おどりクルーズの豪華客船が寄港、市職員が公務として乗船客の対応や物産販売等を担当した。その際、担当課である商工観光課の管理職が公務中に飲酒し、公用車を飲酒運転した疑いがある。この件は課長に報告され、その後、人事課に伝えられたようだが、人事当局として把握しているか。

総務部長 商工観光課長から人事課に報告があった。

孫田 この行為は飲酒運転として道交法違反である。特に、公務員が公務中に飲酒し、さらに飲酒運転を行うことは極めて悪質であり、信頼を著しく失墜させる行為である。全国的に公務員の飲酒運転に

対する処分が厳しくなっている現状を踏まえ、市の処分の標準例に基づき厳しい処分である免職・停職が求められると思うが見解は。

副市長 仮定の段階なので述べられないが、市職員の懲戒処分の指針は十分理解している。

津川 本人や関係職員への聞き取りなどの調査はどの段階にあるか。

総務部長 本人に聞き取り済みであり関係職員にはこれから詳細を聞き取る。現在調査中。

津川 本人は事実を認めているのか。

総務部長 答えは差し控える。

津川 今後のスキームは。

人事課長 人事課が中心に事実確認し、それに基づき、市職員分限懲戒審査委員会で懲戒処分量の指針等を参考に処分量を決め、最終は任命権者が判断する。

後期高齢者医療被保険者証が廃止され、マイナンバーカードの健康保険証を保有していない被保険者に資格確認書が交付されるため、徳島県後期高齢者医療広域連合規約を変更するもの。

◎議案第72号



◎請願第3号

コロナワクチン接種後健康障害の実態解明及びびコロナワクチンと健康被害の因果関係の究明を求める請願については、採決の結果、挙手全員により、採択すべきものと決した。

◎報告第17号

教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点

検及び評価を実施したことを報告するもの。

◇報告に対する質問◇

肥野 点検・評価報告書にある就学前教育・保育の充実と小・中との連携の項目について、目標達成状況はAランクであるが、小・中学校連携の記述が見当たらない。説明を。

学校課長 幼稚園等と小学校との連携は行っているが中学校との連携まではできていない。

◎報告第18号・19号

公用車運転中の事故に關し、損害賠償額を専決処分により決定したため、報告するもの。

◇所管事項での質問◇

近藤 新小松島小学校以外での小学校間の交流は。

学校課長 少年自然の家での合同の体験学習等、取組を続けたい。

検討することがメリットであり、同じような形で実施した他市に聞いたがデメリットはないと聞いている。

◎報告第18号・19号

②小松島ステーションパーク（アウトドア・テラス）の再整備について、説明を受けた。

③小松島競輪場施設整備事業要求水準書等作成業務に係る公募型プロポーザルの審査結果、施設整備計画概略見直し、競輪事業収支シミュレーションについて、報告を受けた。

◇報告事項での質問◇

米崎 築昭和47年の旧選手宿舎をフルリフォーム、活用するのとこのだが、いつまで使用予定なのか。

競輪局長 法定耐用年数が残り10年となり、フルリフォームと耐震化により、さらに10年程度延ばしたい。そう

すると隣接地にある選手管理棟、サイクルセンターとの償却期間がほぼ同時になるので、20年に近づけば、競輪業界の動向等も見据えながら3つの建物の対処方法等を計画したい。

池淵 デザインビルドで行うと工事費用が約2億6000万円削減できるという話だが、一方で地元への発注機会が随分減った印象を受ける。それに伴い地元発注の概算額等はどのぐらいになるか。

競輪局企画監 地元向けの従来方式の工事に、約9億円を見込んでいたが、見直し後の計画で約2億4000万円に減少している。その対策として、これからデザインビルド方式の事業者選定を行う中で、参加企業や下請企業に、地元企業等の選定が促されるような条件設定も含め検討したい。

予算決算常任委員会

委員長

南部 なんぶ

透 とあ

令和5年度一般会計決算・特別会計・企業会計決算を部局別に審査

当委員会は、令和5年度の一般会計・競輪事業・後期高齢者医療・住宅新築資金等貸付事業・国民健康保険・土地取得事業・介護保険・下水道事業・水道事業についての会計決算と、令和6年度の一般会計・競輪事業・後期高齢者医療・水道事業会計の補正予算審査を行った。このうち競輪事業の補正予算は本会議で議案の撤回となり、新たな議案が追加提案され、当委員会で審査をし、いずれも認定・可決した。議会が抽出したり事業について事務事業評価を行った。



南部委員長（左）から安平議長へ評価報告書を提出

令和6年度一般会計補正予算を可決

補正額 1億6508万6千円

【補正予算のうち主なもの】

- ・ 定期予防接種等事業 4344万6千円
- ・ 公園管理事業 1005万円
- ・ 学校給食費支援事業 848万円
- ・ 小学校施設修繕費 119万5千円

議会が評価した主な事業

民間建築物防災事業

木造住宅の耐震改修事例



(改修前)



(改修後)

議会評価

拡充

令和5年度決算額
1734万円

大規模な地震が懸念されていることから、申請件数が年々増加しており、予算の拡充が必要。自己負担軽減を図り、各種補助事業の活用も含め本事業の利用を促進し、周知徹底を図り、改修までつなげるよう専門的なサポートを提供しなければならない。

まち・ひと・しごと総合戦略事業



企業版ふるさと納税の寄附金実績

令和5年度	15社	1340万円
令和4年度	8社	1165万円

議会評価

改善・効率化し継続

令和5年度決算額
2488万円

地域創生のために必要性の高い事業である。費用対効果を改善しながら、子育て世代の転出超過を防ぎつつ、多様な働き方につながるよう支援し、地方創生に取り組むことが求められる。本計画は改定時期を迎えているため事業を再検証し、総合計画と整合性を持たせ、よりブラッシュアップさせ課題解決に向けた取組が必要である。

AIドリル導入推進事業



議会評価

改善・効率化し継続

令和5年度決算額
1137万円

Wi-Fi環境の不備やタブレット依存、視力低下などへの対応が課題として挙げられる。今後は、効果と課題の検証を行い、よりよいソフトを導入するなどさらなる主体的な活用が求められる。AIと従来型教育のバランスが大切という意見もあった。

地域公共交通活性化事業



議会評価

改善・効率化し継続

令和5年度決算額
627万円

デマンドタクシー実証実験の結果、予約の煩わしさや目的地での時間の制約など、活用内容の周知が課題となった。高齢者以外の若い世代への乗車促進を図るため、新たなモビリティの在り方を検討していくべき。南小松島駅の待合環境の改善も図り、安全でにぎわいの拠点となるよう、JRとの協議を引き続き進めてほしい。

その他の事務事業評価

事業名	令和5年度決算額	議会評価
不妊・不育症治療費等助成事業	240万円	現状のまま継続
母子健康包括支援センター運営等事業	1019万円	現状のまま継続
認知症施策推進事業	1094万円	改善・効率化し継続
水稻農家と子どもたちのための地産地消推進事業	1052万円	完了
観光・イベント振興事業	2474万円	現状のまま継続

議会評価意見書提出

令和5年度に実施された事業のうち、議会が重要と判断した9事業について議会の評価意見書を策定。予算決算常任委員会の委員会提出議案として上程し、本会議において全会一致で可決した。散会日に、安平議長から中山市長に意見書を手渡した。





◆一般質問		
質問者名	件名	
肥野 耕次	災害への備えについて	P8
	人件費比率について	P9
	小中一貫教育を目指すことについて	
	本港地区の複合施設整備基本計画について	
間 愛結美	災害時の対応について	P8
	リフト付き車両について	P9
	マルシェの開催を	P9
	窓口対応について	P9
井内 章介	耕作放棄地（遊休農地）について	P10
	公益通報者保護法について	P10
杉本 勝	日峯大神子広域公園について	P10
	認定こども園等について	
	ごみ処理施設について	P10
	地域公共交通促進（補助金）について	P11
松下 大生	市職員の働き方等について	P11
	防災対策について	P11
	持続可能な自治体に向けての取組について	P11
四宮 祐司	災害時の避難場所について	P12
	市役所窓口業務について	P12
	（仮称）新小松島小学校施設整備事業について	P12
	健康対策について	
吉見 勝之	# 共通投票所について	P12
	南海トラフ地震について	
	赤線、市道の補修、整備について	P12
南部 透	減災教育について	P13
	南海トラフ巨大地震を想定して	P13
	新ごみ処理施設について	P13
孫田 勤	小松島市の少子化対策について	P14
◆質疑		
質疑者名	件名	
孫田 勤	議案第55号 令和5年度小松島市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	P14
	議案第71号 権利の放棄について	P14
	議案第52号 令和5年度小松島市一般会計歳入歳出決算の認定について	P14

大規模災害時の活動に特定した
消防団員の確保は



医療的ケアが必要な方への
非常用電源の確保は



答
機能別消防団員制度を
創設する



清流会
肥野 耕次
議員

答
福祉避難所に発電機や蓄電池
を配備し電源を確保したい



至誠コマツシマ
間 愛結美
議員

肥野 機能別消防団員の活動内容、組織構成をどう考えているか。

消防長 大規模災害時の災害情報の収集及び伝達態勢の強化を目的とし、県内初となるドローン隊、バイク隊各10名で構成する団本部直轄組織として情報収集部隊を創出したい。



避難行動要支援者について

肥野 避難行動要支援者の把握は。

保健福祉部長 避難行動要支援者を登録する名簿は毎年4月1日に更新。また個別避難計画の作成等に向け、取り組んでいる。医療的ケア児については令和2年度の全戸訪問以降、

適宜配慮すべき事柄の把握等に努め、関係機関と連携し対応している。

人件費増加について

肥野 人件費比率が増加している要因は。

総務部長 人件費比率は決算額に占める割合で算出するため、決算規模に影響を受ける。分析には人件費並びに職員給の総額による比較も重要。令和5年度は前年度と比較し約1億1800万円人件費が増加。主な要因は人事院勧告に基づく月例給、期末・勤勉手当の引上げ、会計年度任用職員の処遇改善を図るための給与改定による。

肥野 業務量増加も要因と考えるが、どの事業に人を多く配置し、人件費が増加しているのか。

総務部長 近年の複雑、多様化する行政ニーズの中でも令和5年度はデジタル関連の業務への対応、コロナ禍で縮小、休止した事業の再開などに伴い時間外勤務手当が増加している。

肥野 業務に対する個人の適性等のデータ収集を含め、業務を効率化し、人件費を抑えるための改善策は。

総務部長 令和6年度に庶務管理システムを導入。時間外勤務の状況等が随時把握でき、一定時間を超えた職員に所属長がヒアリングを実施するなど、抑制と適正な勤務時間の管理を行っている。また適性を把握することで人材育成と業務効率のバランスの取れた人事異動等に努め、人件費の抑制に取り組みたい。

問 災害時は情報が得にくい状況になることが想定される。本市が行う公式SNSを活用した情報発信の取組は。

危機管理部長 市ホームページに災害の規模に応じた防災・避難情報を掲載し、リンクすることで公式SNS等から相互に情報連携ができるようにしている。防災行政無線放送アプリのコスモキャストも活用していきたい。

リフト付き車両について

問 車椅子やリクライニングが可能なバギーに乗ったまま、車に乗れるリフト付き車両の現状は。

保健福祉部長 市社会福祉協議会が、平成13年5月取得の普通乗用車1台と平成23年4月からリース契約し使用

している軽自動車1台を、小松島市重度身体障がい者移動支援事業により使用している。

問 両車両共に年数が経過している。故障等への対応方法は。

保健福祉部長 事前予約制のため利用に影響のないよう日程調整、修理等行うことになる。現在、故障により活用できなかった報告等はないが、必要な事態が生じた場合は、利用者との協議の上、リフト付き普通車両を有する民間事業者等の利用検討を行うなど対応したい。



リフト付き車両(軽自動車)

マルシエの開催を

問 キッチンカー以外

のテークアウト可能な食品の販売を市役所でできるようにしてほしいとの声がある。市役所でマルシエの開催はできるのか。

総務部長 1階ロビー木質化スペースに飲食物の販売等も含めた効果的な利活用について、民間事業者から提案してもらおう取組を行い、実施要領の検討等を進めている。早期に具体化したい。

窓口対応について

問 各担当課の窓口で市民からの相談内容や意見が伝わっていない等の声がある。対応マニュアル等の有無は。

総務部長 内容に応じた対応や標準的な対応期間の目安を設定した運用を各課に周知している。統一的なマニュアルはない。

公益通報に対応するための体制整備は



令和の会 井内 章介 議員
いのうち しょうすけ

答 指定された総務課政策法務室職員と弁護士等で臨んでいる



井内 公益通報に対応するための体制整備は、調査等に従事できる者をあらかじめ指定する必要があるため、総務課政策法務室職員と委託先の法律事務所の弁護士等を指定している。
井内 受付、相談窓口の設置状況は。
総務部長 内部窓口は総務課、外部窓口は法律事務所に委託し、ガイドラインに沿った体制を構築している。
井内 公益通報した職員への不利益な取扱いを防ぐための措置は。

を果たしたい。

遊休農地について

井内 維持管理されなくなった農地が周囲に様々な悪影響を及ぼしているが、実態は。

農業委員会事務局長

令和5年度の調査では遊休農地は415筆、30・9ヘクタール。



遊休農地の現状

井内 遊休農地解消に

日峯大神子広域公園（脇谷地区）整備事業の遅延の理由は



新風はなみずき 杉本 勝 議員
すきもと まさる

答 整備計画の変更や想定外の大規模発掘調査を行ったため



杉本 整備が遅延している理由は。

都市整備部長

日峯大神子広域公園（脇谷地区）整備の遅延の要因は、用地購入や工事に一定の期間を要したことや新たな駐車場の用地取得やエリア造成の見直し、当初想定していなかった大規模な埋蔵文化財発掘調査が必要となった等である。
杉本 今後想定される、災害の対応もできる施設としての機能を整備する等の方針や計画は。



日峯大神子広域公園の現状

都市整備部長 平時の都市公園機能のほか、

大規模災害発生時における救援及び復旧、復興の活動拠点としての防災機能を併せ持つフェーズフリーな施設として、財源となる国の交付金の確保や安全・安心に暮らせるまちづくりを実現するため、引き続き注力していく。

市民環境部長

徳島市長より広域整備を希望する場合は話を聞くとの声かけはあったが、施設整備時期や費用負担割合など、判断材料が何もない状況で回答はできないと伝えた。その後の呼びかけは現在のところはない。

杉本

令和6年3月定例会議で新ごみ処理施設の地元への説明について質問したが、それ以外はどうか。

市民環境部長

最終候補地エリア選定後、説

ごみ処理施設について

向けての方策は。

農業委員会事務局長

農地の所有者に利用意向調査を実施し、農地への再生作業に係る経費は県が実施している耕作放棄地再生支援事業を案内している。圃場整備事業が行われた

優良農地における遊休

農地は農地中間管理機構等と連携し、認定農業者等の担い手への農

地の集積・集約化により、解消に努めている。

井内

地籍調査のように、町、字ごとに計画を立てる。またはモデル

ル地域を選定、年度ごとで集中的に改善を図

るなどの方策は。

農業委員会事務局長

圃場整備事業が行われ、遊休農地の解消が図られていく地区もある。

事情に沿った方法で解消につなげたい。

現在の人事評価制度は適正に機能しているのか



志士の会 松下 大生 議員

答 時代のニーズに対応した制度となるよう改善等を図りたい



松下 人件費抑制の観点等からも、現在の人事評価制度は適正に機能しているのか。

総務部長 本市の人事評価制度は導入後、評価項目の見直しなどは行っているが、評価の

起点となる目標設定の

し、改善を図りたい。

強靱な水道事業の早期構築について

松下 南海トラフ巨大地震が発生すれば、水道施設は甚大な被害を受けることが想定される。管路施設を含めた

早期構築を図りたい。

明会を実施。エリアの住民や市内全域の住民を対象にしたものも含め、合計6回開催した。今後の説明会も市内全域を対象とし、施設整備に向けた取組を進めたい。

杉本 新ごみ処理施設

の補助金は。

市民環境部長

環境省の循環型社会形成推進交付金など検討したが、防衛省の民生安定施設助成事業を活用する。

地域公共交通促進について

杉本 令和7年度に向けての取組は。市民環境部長 小松島 地域公共交通計画を策定し、現在それに沿った施策を展開している。将来のデマンド交通の要不要等も検討し、計画を策定したい。

水道施設の耐震化事業について、今以上に人材、資金を重点的に投入し、もう少し早く進められないか。

市長 本市の最優先課題と捉え、計画的に取り組み、財源についても国と意見交換を行った。今後の人口減少に伴う料金収入の減少等、経営環境が厳しさを増す中、持続可能な運営のため、近隣市町との広域化を模索している。今後、地震被害の最小化と早期復旧に係る体制の構築を図り、災害時に可能な限り給水を



新たな産業の創出に向けた取組を

松下 本市では企業誘致・支援の取組をしているが、今後は地域性に関連した事業等の創出を支援する取組が求められている。新たな産業の創出に向けての取組、具体的な計画は。

産業振興部長 地場産業の強みを生かすこと

が重要である。本市は、農業や水産業等のほか、飲食業や観光、雇用創出を目的に誘致を進めてきた情報通信関連企業など、多くの地域資源が存在しており、企業の持つ技術、ノウハウ等をマッチングし、ハブ的存在となる企業の育成に向けた取組を進めている。また市内企業の交流の促進のため、異業種交流会を開催。誘致企業と既存企業との交流を促進するなど、新たなビジネスチャンスの創出につなげたい。

新小松島小学校の体育館に災害に強いGHPエアコンの設置を



公明党 **四宮 祐司** 議員

答 導入する方向で建設事業者と協議中



四宮 新小松島小学校の体育館に、停電時でも使用可能なGHPエアコンを設置しては。

副教育長 導入する方向で建設事業者と協議を進めている。

※GHPガスエンジンを利用する空調システム。

災害時のトイレカーの導入について

四宮 停電や断水時でも使用でき、移動可能なトイレカーを本市でも導入しては。

危機管理部長 費用対効果等課題が多いこと

から、受援、応援を含めた整備を県に要望するとともに、他の自治体の動向を注視したい。

災害用井戸水は

四宮 災害による断水時に生活用水として活用できる井戸を設置する企業等を対象に、補助金制度を設けては。

危機管理部長 他の市町村の動向を注視しながら研究したい。

書かない窓口の導入を

四宮 マイナンバーカード等を活用し、申請

書類など、記入せずに手続できる書かない窓口への現状の取組は。

総務部長 マイナンバーカード等を活用できるシステムの導入に当たっては、財源に関する国の動向、先進自治体の導入事例等を注視し、令和7年度中の実現に向け関係各課と調整、検討を進めている。

新小松島小学校建設計画について

四宮 新小松島小学校では校区が統合され、送迎も増えるが、当初の計画では学校敷地内

「#共通投票所」制度は本市に適應するののか



志士の会 **吉見 勝之** 議員

答 選挙の公正、確実な実施のほうを優先すべきと考えている



吉見 群馬県邑楽郡邑楽町の視察で、①選挙人の利便性が向上し、投票環境が改善された

②立会人推薦の負担が軽減されたほか、事務費の一部が削減された

③選挙人名簿登録者数が投票所ごとに平準化された等、#共通投票所に見直した結果を聞いた。それを踏まえ、本市に適應するか。

選挙管理委員会事務局 大きな施設等だけでなくも設置場所の利便性に応じた効果は出せることを確認したが、二重投票防止のシステム

長

大きな施設等だけでなくも設置場所の利便性に応じた効果は出せることを確認したが、二重投票防止のシステム

ム経費等が必要なことやシステム障害等が起こったとき、選挙の執行が極めて困難となるデメリットがある。有権者の利便性向上効果などで判断するが、選挙の公正、確実な実施のほうを優先すべきと考えている。市民からも共通投票所の設置について、意見や要望がなく、積極的に導入を図るといふ情勢ではないと認識している。

都市整備部長 通称和田津川は上流区域に小松島ニュータウン団地等を配し治水機能を担う重要な河川で、左岸に位置する法定外公共物の市管理道路は河川側に道路の傾き等があり、車両の通行に支障がある。整備の優先度は高く、抜本的な河川堤防の護岸改修も必要である。令和6年度中

準備を約15年前から要望している。令和6年4月に以前の要望に対し、補修の計画をすると回答があったが、着工されないのはなぜか。

赤線、和田島30号・54号の整備を

市民は赤線の整備

市民は赤線の整備

の車の事故発生が懸念される。再度検討は。



(仮称) 新小松島小学校完成予想図

副教育長 北側と西側の車両出入口から敷地内を通り抜けできるよう設計事業者と協議中。

スクールバス運行は

四宮 遠距離からの新小松島小学校への通学で、徒歩通学が厳しい

児童に対しスクールバスの運行は。

教育長 公共交通機関

では対応が難しい地域を念頭に、デマンド等コミュニケーションバスとスクールバスとの組合せや経費等に関係部局と協議している。

減災教育のこどもユレタキャラバンの実施を



至誠しせいコマツシマ

南部なんぶ 透とおる

議員

答 活用について、校長会等で情報共有したい



南部 災害時、学校施設は安全な場所か。

副教育長 施設耐震化

は完了。しかし近年の大規模な地震により、天井や照明等が落下するおそれがあるため、日頃から目視で安全点検を実施している。

南部 こどもユレタキャラバンを学校で実施できないか。

副教育長 活用について、校長会等で情報共有したい。

※こどもユレタキャラバンII地震の揺れ体験等を通して、安全向上



こどもユレタキャラバン

と自立を促し、地域社会の未来をつくるプロジェクト。

を目途に工法等の整備方針を取りまとめたい。



和田津川沿いの現状

吉見 市道和田島30号と54号の整備は。

都市整備部長

30号は道路擁壁の経年化等により落石が生じている。54号は生活道路であり、ちりめん加工場が点在し、地域経済に密接に関連した路線と認識し

ている。道路インフラの整備については数多くの要望が寄せられており、優先順位の設定基準を策定し、決定プロセスの透明性を図りたい。事故の発生を防ぐために、でき得る限りの補修を行いたい。

巨大地震を想定して

南部 津波が来て避難所が使えなくなったら、代替案はあるのか。

危機管理部長 徳島県

広域避難ガイドラインに準じ、本市では勝浦町、上勝町及び那賀町が避難先となる。

南部 市民が市外に避難したあとの復興では、人を呼び戻さなければならぬ。住居、ライフライン、仕事や学校の再開も重要である。

事前復興計画で考えてほしいが、人口流出について市の考えは。

危機管理部長

事前復興計画の調査、研究を行う中で、人口流出を防ぐ方策も検討したい。

新ごみ処理施設について

南部 新たに示された好気性発酵乾燥方式から出た固形燃料の最終処分方法のパターンは。

市民環境部長 一つ目は従来どおり新施設で固形燃料の成形まで行う。二つ目は成形をせず原料の状態を他に引き渡す。三つ目はプラ

新法の利用計画として成形まで行わず、原料

を化学原料として再商品化する。

南部 方針を決定するのはいつになるのか。

市民環境部長 令和6年度内に施設整備基本計画を策定、令和7年度を目途に基本設計を着手予定、固形燃料利用計画も判断したい。

南部 施設の全内容が定まっていないのに市民に説明し、施設整備基本計画を作成している。進め方は正しいか。

政策監 日々、技術革新が進んでいるため、新が進んでいるところで見極め、判断したい。

少子化問題に対する今後の具体的計画は



ファーストペンギンの会
孫田 勤 議員

答
子育て世代応援プロジェクトの方針に基づき、判断したい



議案に対する質疑

孫田 住宅新築資金等貸付金の未収金は。

市民環境部長 令和5年度末時点で滞納償還金残高は約4790万円、決算は約8953万円の赤字。

孫田 令和5年度の回収手続と実績は。

市民環境部長 財産開示請求事件の申立て等を行った。不動産強制競売で約92万円、元金利息金で約431万円、違約金約64万円を回収した。

孫田 議案第71号の件

は、これ以上回収手続継続が困難なため債権放棄するということか。

市民環境部長 相続人や連帯保証人からの回収が困難であり、債権放棄をするため、議案を提案した。

孫田 公営住宅使用料の未収金の現状は。

都市整備部長 令和5年度収入未済額は約690万円、過年度分では約3億7537万円。

孫田 令和5年度に行った回収手続と実績は。

都市整備部長 法律事務所に委託し15件、約196万円、債権回収

会社へ委託し20件、約232万円を回収する等、強化に努めている。

少子化対策について

孫田 本市の直近の出生数、人口動態は。

総務部長 令和5年の出生数は160人、人口動態は495人減少。

孫田 本市が現在進めている少子化対策は。

総務部長 保育料減額、子どもはぐくみ医療費助成事業の対象年齢拡大、令和6年9月まで学校給食の無償化などを実施している。

孫田 少子化対策の効



果に関する市の評価は。
総務部長 現時点での効果よりも、未来を見据えた施策として重要と認識している。

孫田 少子化への今後の具体的な対策計画は。
総務部長 子育て世代の負担軽減等を柱とした施策を実施しており、今後も財源等を考慮し、判断したい。

孫田 市民が協力できる具体的な方法は。

総務部長 SNSでの市政に関する情報の拡散や共有、子育て支援団体等との連携、協働により、地域全体で支え合う環境を整えたい。

意見書（議員提出議案可決）を内閣総理大臣等へ提出

9月定例会議散会日（9月27日）、下記議案1件を提出し、全会一致で可決した。

◎コロナワクチン接種後健康障害の実態解明及びコロナワクチンと健康被害の因果関係の究明を求める意見書

コロナワクチンの接種が始まった当初、国民はワクチンの有効性や安全に関する情報が限られた中で接種を受けることとなった。これまで日本で使用されてきたコロナワクチンは、mRNAワクチンと呼ばれる新しい仕組みのワクチンであったが、接種後には心筋炎、腎障害、帯状疱疹など、様々な健康被害が報告されている。令和6年8月5日時点で救済制度の認定数は7,899件、死亡一時金・葬祭料の認定数は762件に上るなど、従来のワクチンと比べても非常に多くの健康被害が見られている。

このことから、コロナワクチン接種後健康障害の実態を把握し、原因究明がなされるよう、国においては以下の施策を実施するよう強く求めるものである。

1. 予防接種後28日以内に病気が発生したり悪化したりして治療や入院を要した場合、死亡した場合は、必ず市町村に届け出ることを国民の努力義務とすること。
2. 予防接種健康被害として報告された症例について分析し、国民に分かりやすく注意喚起をすると同時に、予防接種と健康被害との因果関係について早急に究明すること。

議員の賛否表

第4回臨時会議（令和6年7月3日）・令和6年9月定例会議

（賛否の分かれた議案）

議案等		議員名 (議席番号順)	委員長報告	間 愛 結 美	南 部 透	津 川 孝 善	孫 田 勤	肥 野 耕 次	高 木 幸 次	松 下 大 生	四 宮 祐 司	井 内 章 介	近 藤 純 子	佐 藤 光 太 郎	前 川 英 貴	吉 見 勝 之	池 淵 彰	米 崎 賢 治	杉 本 勝	結 果	
第4回臨時会議																					
第51号	令和6年度小松島市一般会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
9月定例会議																					
第52号	令和5年度小松島市一般会計歳入歳出決算の認定について		認定	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第61号	令和6年度小松島市一般会計補正予算(第5号)		可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	可決

委員長の報告に対して ○は賛成 ●は反対 ※議長（安平 剛之）は、採決に加わりません。

議案第51号は、（仮称）新小松島小学校整備事業について、優先交渉権者が決定し、プロポーザルで提示された金額での補正を行うために、議会の議決を求めたものです。

議案第62号「令和6年度小松島市競輪事業特別会計補正予算（第1号）」は議案が撤回となり、新たに議案第73号が追加提案されました。

請願第2号「米崎賢治殿に小松島市議会からの勧告に真摯に対応するよう求める請願書」については、委員長報告は不採択。継続審査を求める動議があり、採決の結果継続審査となりました。

以下の議案23件、請願1件、議員提出議案2件、委員会提出議案1件は全会一致で可決（認定・推薦・採択）

第53号	令和5年度小松島市競輪事業特別会計歳入歳出決算の認定について	第69号	小松島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
第54号	令和5年度小松島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	第70号	工事請負契約の締結について（R6・7 小松島市環境衛生センターごみ焼却施設整備工事）
第55号	令和5年度小松島市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	第71号	権利の放棄について
第56号	令和5年度小松島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	第72号	徳島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について
第57号	令和5年度小松島市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	第73号	令和6年度小松島市競輪事業特別会計補正予算（第1号）
第58号	令和5年度小松島市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	第74号	小松島市競輪事業臨時従事員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について
第59号	令和5年度小松島市下水道事業会計決算の認定について	第75号	人権擁護委員の推薦について
第60号	令和5年度小松島市水道事業会計決算の認定について	第76号	人権擁護委員の推薦について
第63号	令和6年度小松島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	第77号	人権擁護委員の推薦について
第64号	令和6年度小松島市水道事業会計補正予算（第1号）	請願第3号	コロナワクチン接種後健康障害の実態解明及びコロナワクチンと健康被害の因果関係の究明を求める請願
第65号	小松島市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	議提第7号	新一般廃棄物中間処理施設及び周辺環境整備事業調査特別委員会の設置について
第66号	小松島市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例について	議提第8号	コロナワクチン接種後健康障害の実態解明及びコロナワクチンと健康被害の因果関係の究明を求める意見書
第67号	小松島市事務手数料条例の一部を改正する条例について	委提第1号	議会評価意見書の提出について
第68号	小松島市消防団条例の一部を改正する条例について		

令和6年12月 定例会議 日程

◎開会時刻は午前10時です

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		開会	休会 (議案調査)	質疑 一般質問	質疑 一般質問	
8	9	10	11	12	13	14
	質疑 一般質問 (予備日)	質疑 一般質問 (予備日)	総務 常任委員会	文教厚生 常任委員会	産業建設 常任委員会	
15	16	17	18	19	20	21
	予算決算 常任委員会	休会 (事務整理)	議決・散会			
22	23	24	25	26	27	28
12月5日(木) 午後0時20分～50分 ふれあい市議会コンサートを開催予定 ※天候等により順延となる場合があります						

クイズ

小松島市役所1階ロビーの池にいる魚の中で一番多い種類はどれでしょうか。
(令和6年10月1日時点)

- ① 鯉
- ② 鱧
- ③ 金魚

◇応募方法

はがきに答え・住所・氏名・年齢を記入。
正解者の中から、抽選で5名様に
図書カード1000円分プレゼント!

[当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。]

◇あて先

〒773-8501
小松島市横須町1番1号 小松島市議会事務局
(締切日 令和6年11月30日消印有効)

前号クイズ

小松島市議会では、1月から12月の1年間で定例会議は何回開かれるでしょうか。

(応募総数 28通) 答え ② 4回

ふれあい市議会コンサート開催

9月定例会議の一般質問初日(9月4日)のお昼休み、本会議場にてふれあい市議会コンサートを開催しました。

ものまねシンガーとして活動されている松山小春さんとザ・クリフとして活躍中の朝田佳男さんが出演されました。ギター演奏とともに、フォークソングの名曲やオリジナル曲を披露いただきました。本家そっくりの情感あふれる歌声と演奏の合間の軽快なトークで、会場は大いに盛り上がりました。



編集後記

今年の夏は最も暑く、異常気象との見解が示されておりましたが、最近では朝晩めっきり涼しく過ごしやすいようになってまいりました。秋といえば、「読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋」皆さんは、どの秋を堪能されましたか。

私は健康診断の結果、ウオーキングを始めました。広報委員会では、市民の皆様手に取って読んでいただけるよう、分かりやすく読みやすい誌面づくりを心がけています。

(米崎 賢治)

広報委員

委員長 肥野 耕次
副委員長 米崎 賢治
委員 池 淵 彰
委員 前 川 英 貴
委員 佐藤 光太郎
委員 津 川 孝 善
委員 間 愛 結 美
委員 孫 田 勤